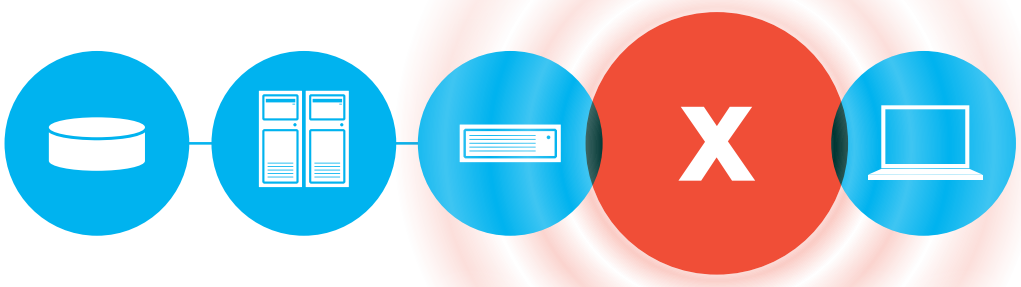
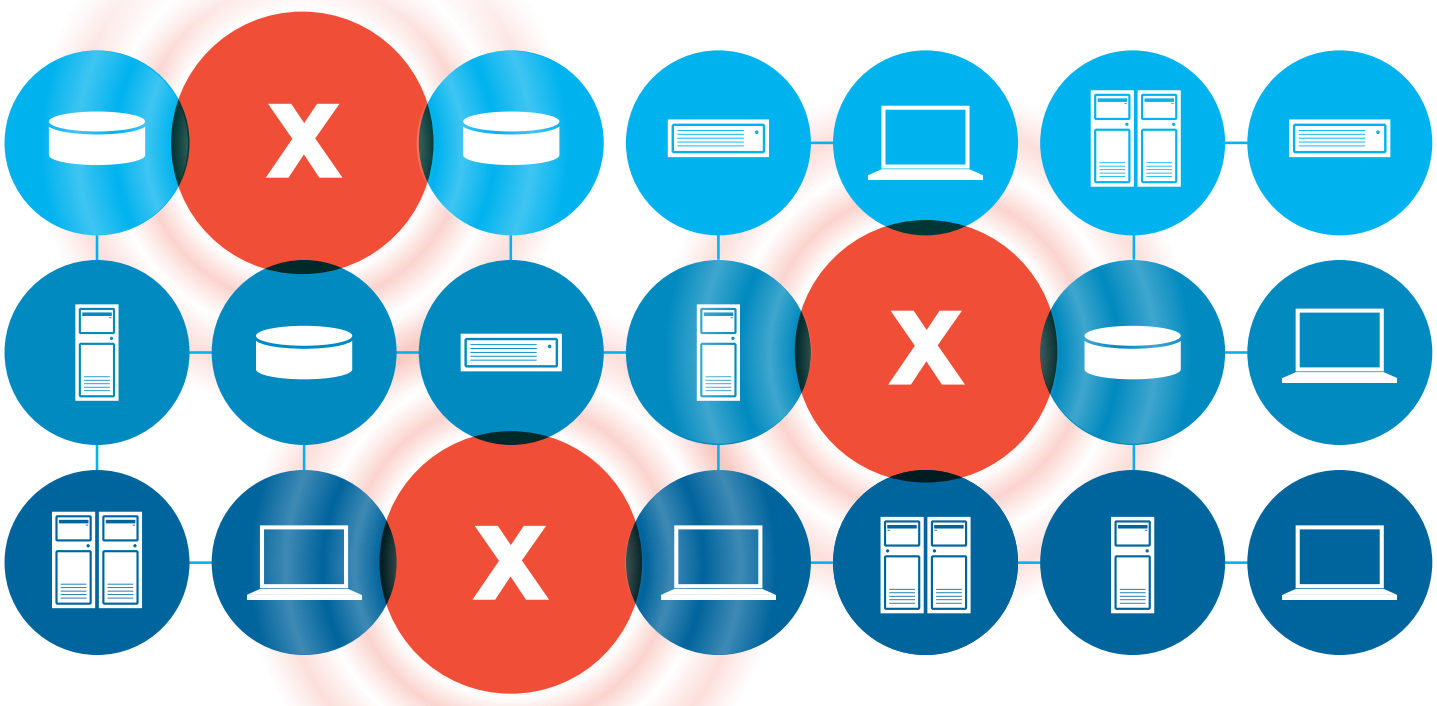
複雑化したソフトウェアに企業が支払うコストとは?

お客様のビジネスの成功には、緊密に統合された IT 環境が必要です。
たった 1 つのソフトウェアのトラブルが、大惨事を招く危険性もあるのです。



業界では年平均
2.3 回の障害事象がビジネスに発生しています。
そしてそのコストは…
4,000万円以上[1]

ベンダー、製品、バージョンの増加とともにソフトウェアは複雑化し、
ダウンタイムのリスクが急増しています。

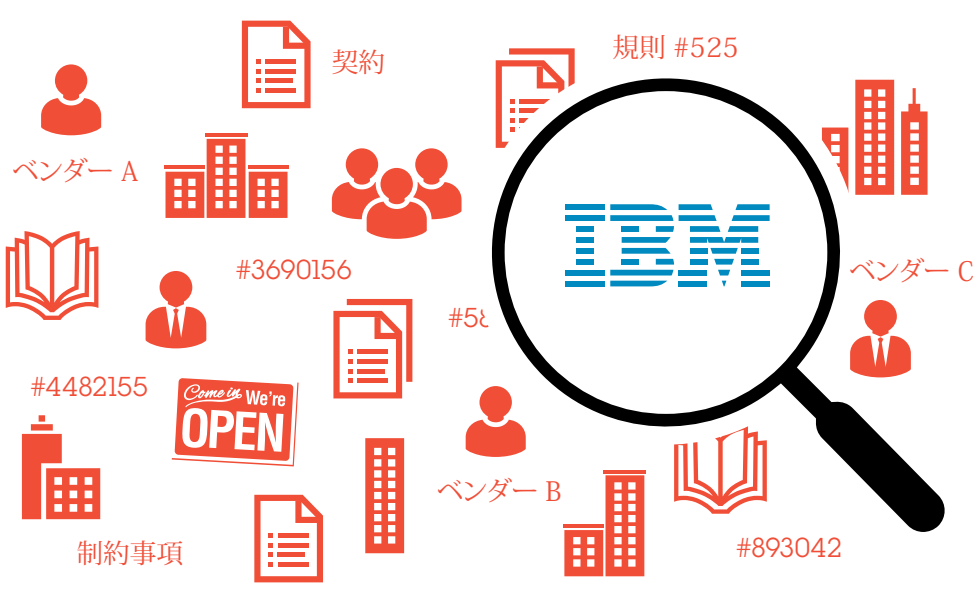


つまり、ソフトウェアの管理は簡単ではありません。

保守コストの約
25%
は、**ソフトウェアの複雑さ**のレベルが高いことに起因します。[2]

ソフトウェアの**保守**に要するコストは、**ソフトウェアの総コストの**
90%
以上を占めています。[2]

しかし、ソフトウェアの管理をサポートする人を探すのは、簡単であるべきなのです。



窓口の一本化でソフトウェアのサポートを合理化: IBM への連絡 1 つですべてが解決。

お客様のお問い合わせに対して、電話または Web で**無制限にサポート**

20 年に渡って 1 日数千件のコールに対応してきた豊富な実績
年間 130 万件のソフトウェア関連の対応

業界の認知度: Service and Support Professionals Association (SSPA) より STAR Lifetime Achievement Award を受賞[3]

テクノロジーを熟知したスペシャリストが、あらゆるサポート・レベルで対応

マルチベンダーのサポート経験が豊富な
24,000 人の IT スペシャリスト

お客様のニーズに応じて拡張できるグローバルなサポート・モデル

58 ヶ所のコール・センターを世界各地に配備し、地域や言語に応じたサポートを提供

時間こそすべてです。お客様の時間を最大限活用。

- 事前対応型のサポート・サービスによりダウンタイムのコストと影響を**削減**
- 万一障害が発生した場合は、迅速に**解決**し、*お客様のブランドを保護*
- ソフトウェアに関する深い知識を**活用**

- エンド・ユーザーの生産性を高めて業績を**向上**
- サポートを**シンプル化**し、*時間、リソース、コスト*を節約
- IT とエンド・ユーザーの生産性を**最適化**し、業績を向上

IBM および IBM 以外のオペレーティング・システム、仮想化ソリューション、ストレージ・ソフトウェアなどを幅広くサポート

ダウンタイムはここでストップ。

ソフトウエアの複雑さは費用、時間、顧客、生産性の観点でどのような損害をもたらすのでしょうか。コストとシステムダウンのリスクを軽減するアプローチを**ご説明します**。

この資料を今すぐダウンロードしてご覧ください。

© Copyright IBM Corporation 2014. IBM、IBM ロゴおよび ibm.com は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、**ibm.com**/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

[1] 1 ドル 100 円換算で約 4,180 万円。The Aberdeen Group, Data Center Downtime: How much does it really cost? December, 2012
[2] http://www.omnext.net/downloads/Whitepaper_Omnext.pdf
[3] http://callcenterinfo.tmcnet.com/news/2007/10/02/2984048.htm

MTJ03177-JPJA-02